



めろんぐみだより

令和6年1月26日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

寒さに負けず、元気いっぱいに登園してくる子どもたち。年末に鏡餅やお節料理などお正月について興味、関心を持ったので、休み明けは初詣をしたことや鏡餅が家にもあることなど楽しいお話をたくさん聞かせてくれました。出来事を話すことが上手になってきて、友達との会話も楽しく賑やかなめろん組です。これからも子どもたちの成長を見守りながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。



お正月あそび

かるた、けん玉、こま、福笑い、たこあげなどのお正月遊びを行いました。けん玉はコツをつかむと玉がカップに入るようになり「せんせい、みてて！」と嬉しそうな子どもたち。福笑いは友達と協力し、「これは目！」と顔のパーツを渡されて置いてみると、おかしい表情に笑い合っていました。かるたは初めて挑戦する子どもが多く、ひらがながわからなくても、イラストや写真を見て「はい！！」と絵札をとりにいき、大盛り上がりで最近では自由あそびの時もかるたをすることが増えてきました。たこあげは走りながら風によってあげることができ、「たのしいなあ！」と元気にいっぱいでしたよ。1月末まで様々なお正月あそびをみんなでたくさん楽しみたいと思います。



製作

春からいろいろな製作を行ってきて、自分たちのマーカーやクレパス、はさみを使うことがとても嬉しい子どもたち。はさみは一回切りや丸い線に沿って切ることを取り入れてきました。はさみを使う時はとても真剣な表情をみせてくれます。「きれたよ！」「もっとやりたい！」とできたことが嬉しくて、製作のやる気がアップ！これからも節分や作品展示にむけてまた作っていきたいと思います。

